

れんめい和歌山

- 第46回衆議院議員選挙当選 おめでとうございます -

第 56 号

発行者

和歌山県看護連盟

和歌山市太田 4-11-18

リベラルパレス太田 501

電話 073-488-6575

FAX 073-488-6580

発行責任者

松浦 三代



CONTENTS

- ごあいさつ..... 2・3・4・5
- 平成 29 年度和歌山県看護連盟通常総会に参加して..... 6
- 平成 29 年度日本看護連盟通常総会に代議員として参加して..... 7
- 編集後記、その他..... 8





こ あ い さ つ



和歌山県看護連盟会長 松浦 三代



師走に入り、今年も余日少なくなりましたが、お健やかに過ごしのことと存じます。れんめい和歌山 56 号は、11 月初旬発行を予定しておりましたが、10 月に突然、衆議院議員選挙があり、一丸となって活動しておりました。そのため、発行が大幅に遅れてしまい 12 月になりましたこととお詫び申し上げます。

さて、第 46 回衆議院議員選挙では、皆様もご存知のとおり、看護連盟の組織力を社会に示すことができる結果となりました。岡山 3 区選挙区であべ俊子議員が 5 期目、近畿ブロックで木村弥生議員が 2 期目の当選を果たされました。現在、日本看護連盟は、看護職の代表を 4 名、国政の場に送り出しています。参議院では、たかかい恵美子議員、石田昌宏議員が活躍されています。

この組織力をより強く拡大し、平成 31 年 7 月の参議院議員選挙では良い結果が得られるよう、選挙までの 1 年 6 か月、計画的に連盟活動をして行きたいと考えております。

先ず、はじめの活動として、「石田まさひろを応援する会」への入会促進活動を開始いたします。近日中に、会員お一人おひとりに用紙（看護師の「石田まさひろを応援する会」入会申込書）をお届けいたしますので、一人ひとりが連盟会員であることを自覚して活動していただけるようお願い申し上げます。会員一人ひとりの地道でも確実な活動が大きな組織力となって、必ずや良い結果を導くということを今回の衆議院議員選挙を通して体験いたしました。皆様の更なるご協力をお願い申し上げます。

寒さも本格的になってまいりました。健やかに新年をお迎えになられますようお祈り申し上げますと共に、来年も和歌山県看護連盟にご支援を賜りますようお願い申し上げます。

日本看護連盟会長 草間 朋子



寒さが身にしみる季節を迎えました。

10 月の突然の衆議院選挙では、岡山、京都そして全国の看護連盟のみなさまの強力なご支援によりあべ俊子議員（5 期目）および、木村弥生議員（2 期目）を無事国会に送り出すことができ看護連盟の力を社会にアピールすることができました。

去る 6 月 15 日の日本看護連盟の総会において、石田まさひろ現参議院議員を第 25 回参議院選の組織内候補予定者として決定させていただき、「石田まさひろを応援する会」（会長 清水嘉与子顧問）が活動を開始しています。

2025 年を目前に控え、「予防し・治し・支える医療」を中心となって担っていくのは、看護職です。看護職が、患者さんたちの信頼を得つつ、明るく、楽しく、元気に役割を果たしていくためには、看護界が一丸となって、就労環境の改善等の山積する課題を解決していかなければなりません。これらの課題を看護政策として実現していくために、私たち連盟は、国会議員の先生方の政治活動をしっかり応援し、国会議員の先生方にはしっかり成果を出していただきますよう。



国会議員挨拶



衆議院議員 あべ 俊子



和歌山県看護連盟の皆さま、こんにちは。

先般の総選挙では、和歌山県看護連盟の皆様をはじめ、全国の看護連盟の皆様のご多大なるお力添えのおかげさまで、国政へ送り出していただくことができました。この場をお借りして心より感謝申し上げます。

今回、私は自民党推薦というかたちで、岡山 3 区から比例復活の無い無所属での立候補として背水の陣でのぞむこととなりました。全国の看護連盟の皆様には各地域の選挙区での応援活動があるにもかかわらず、電話作戦をはじめとした多くのご協力をいただき、私にとって本当に大きな力となりました。皆さまのおかげさまで 5 期目を迎えた今、それら計り知れないお力添えに報いるためにも、日本のため、そして看護のために精一杯働

くよう天命をいただいたと身の引き締まる思いであります。

引き続き国政で働かせていただけることに感謝し、全力で頑張っております。今後ともご指導・ご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。



衆議院議員 木村 弥生



和歌山県看護連盟の皆さま、こんにちは。

このたびの衆議院議員選挙では、温かいご支援を賜り、ありがとうございました。和歌山県看護連盟の皆さまには、連日、大変お世話になりました。皆さまの力強いお力添えあって、再び国会にて、代議士として活動させていただくこととなりました。皆様への感謝の念は尽きません。心より御礼申し上げます。

これからも「誰もがより健康で活躍できる社会」を目指し、看護の代表の一人として、看護と政治をつなぐ役割を果たすため、現場の最前線いただいたご意見やご要望を政策に反映してまいります。

そして、政治家として、光の当たらぬところにあたたかな光を当てていく政治を忘れずに、女性の視点、母親の視点、看護の視点を生かし、応援していただいている皆様のご期待に添えるよう全力を尽くしてまいります。

引き続き、ご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。



参議院議員 たかがい 恵美子



和歌山県看護連盟の皆様におかれましては、ますますご清祥のことと存じます。師走に入り、何かと慌ただしい毎日です。先の衆議院総選挙では、連盟会員の総力を結集し、看護政策を進展させる大きな成果を勝ち取ることができました。私たち看護職は、常にいのちの現場を第一としつつ、次代に相応しい社会保障制度体系を創る立て役者として、一致結束の歩みをともにしています。一人一人の真心に感謝し、そのご期待にお応えできるよう私も一層気持を引き締めて参ります。

参議院では文教科学委員長に指名され、教育、文化、スポーツ、学術及び科学技術に関する調査にあたることとなり、また党政務調査会においても新たに文部科学部会副会長を拝命しました。なお厚生労働部会についても引き続き、副会長の任にあたります。働き方改革を始め幅広い厚生労働分野の諸課題と真摯に向き合い、これからも、その解決のため堅実に職責を果たして参ります。

直感力と行動力を磨き‘いのち（人生）の実り’を思考したこの一年を振り返り、改めて皆々様の温かいお支えに心から感謝を申し上げます。

来る年も心豊かに過ごせますように、ますますのご繁栄をご祈念申し上げます。

参議院議員 石田 昌宏



和歌山県看護連盟の皆様、日頃より多大なるご支援を賜りありがとうございます。先般、行われた第 48 回衆議院議員総選挙では、あべ俊子先生、木村やよい先生が再選を果たされ、引き続き国政の場で活動することになりました。あらためて看護連盟のご努力と団結力を実感し誇りに思います。

現在、特別国会が開かれるとともに平成 30 年度予算編成の作業が進行しています。看護関係の主なものとしては、特定行為研修制度の推進、看護職員の資質向上の推進、在宅看取りに関する研修事業、中央ナースセンターの機能強化、看護職員の復職支援、更に、診療報酬・介護報酬改定があり、党内では活発な議論が行われておりますが、予算獲得に向けて力を尽くしてまいります。

皆様が「今日もいい看護ができた！」と実感し、輝きをもって看護を行うことができるよう、これからも国政の場で頑張ってまいりますので、引き続きご支援をお願い申し上げます。

新役員紹介



那賀支部 支部長 灘井 京子

那賀地区支部をお引き受けして考えること
和歌山県看護連盟の活動は、看護協会と協力体制で動く業務が多いと思います。
中でも看護問題を政策に取り上げて頂き、共に実現させていくという大きな課題が
あります。その重要問題を基に那賀地区支部の方向性を考えなければなりません。
看護の動向に目を向けると、より高く求められる看護職（保・助・看）の専門性及
び生活の質を重視した地域包括ケアの中心的役割等、その職域は広がりを見せ、数
多くの問題に直面していると言えるでしょう。

更には、診療報酬と介護報酬の同時改定を目前に控え、ますます複雑になることが予測されます。
看護連盟の活動の大切さを皆で共有し、一人でも多くの会員を増やすことを考えなければなりません。
皆様のお力を借りて、少しでも前進出来ればと考えています。

監事 田代 正代



この度、監事を務めさせていただくことになりました。
看護連盟の活動に参加させていただいてから一年がすぎました。
6 月には日本看護連盟の総会に参加し、質の高い看護・働きやすい環境・働き続け
られる環境などの課題を解決していける組織としての力が必要であること、看護政
策の実現に向けて看護職の代表を国政に一人でも多く、一票でも多い獲得票で送り
出す必要性を通貫いたしました。
私自身、看護連盟の活動にに対してほんやりとしか理解できていなかったことが、
国会議員の方々のお話を聞き、研修に参加し他施設の看護師の方々と交流をもつこ
とで看護師が抱える現実問題・AI の発達が予測される

20 年、30 年先にリーダーとなる後輩達のため、看護師一人ひとりの力を組織力に変えていかなけれ
ばならないことを理解することができました。
連盟の活動を一人でも多くの看護師の方に理解していただき活動に参加してもらえるように会長を始め
役員の方々を協力し務めて参りますのでよろしくお願いいたします。

平成29年度和歌山県看護連盟通常総会に参加して

有田支部 支部長 丸山 重人



平成 29 年 6 月 25 日、和歌山県勤労福祉会館 プラザホープで「平成 29 年度
和歌山県看護連盟通常総会」に支部長として出席したので報告します。出席 241
名 委任状 972 名 役員 14 名 1227 名で開催されました。松浦会長挨拶の後、
古川紀子和歌山県看護協会会長、下宏和歌山県副知事、石田真敏衆議院議員、門博
文衆議院議員、尾崎太郎県議会議員、尾花正啓和歌山市長、吉井和視県議会議員 山
田正彦県議会議員、西城嘉子日本看護連盟副会長が来賓を代表して挨拶されました。
来賓退席後議長団 2 名選出し総会が成立し、報告・審議が始まりました。各会議・

行事・研修会の報告、第一号議案平成 28 年度活動報告（案）から第八号議案役員選出（案）まで審議
され、承認されました。新役員・退任役員挨拶があり、綱領宣言、連盟の歌を合唱し総会を終了しまし
た。特別公演は参議院議員、石田昌宏先生が「看護と政治」について、講演いただき、終了後全員で「頑
張ろうコール」を行い、原紀子副会長の挨拶をもって閉会しました。

平成29年度日本看護連盟通常総会に代議員として参加して



海南海草支部 青年部リーダー 濱 卓磨

今回初めて総会に参加し、雰囲気には圧倒された部分もあったが、国会が長引き多忙な中、組織代表衆議院阿部俊子議員、木村弥生議員。参議院高階恵美子議員、石田昌宏議員が総会に駆けつけてくれた事で自分たち看護連盟の力も必要としてくれていると強く感じた。今後自分が看護連盟に携わっていくこと、つまり看護師の環境改善に意見を伝えていくためにも政治を知る事また政治に参加することが私たちの役割であり、重要なことだと改めて実感した。それから、国の行政施策が議論される国会議事堂にも見学をさせていただいた。私自身は、現在精神科病棟の看護師として勤務しており、相模原の事件にも関連した精神保健福祉法の改正における動向が気になるところでもある。また唯一の被爆国である日本の安全保障に関する協議もニュース等ではよく目にする。その話し合いを日々行われている国会議事堂はやはり圧倒されるような、また高揚感の感じられる場所だ。今回の参加は、看護師としての意識と社会人として自らの気持ちを高められる機会であったと考える。この経験を日頃の業務等にいかせられるよう情報の発信や取組につなげていきたい。

参加者 1877 名（代議員 921 名、役員 15 名、一般参加 939 名、議長団 2 名）

若手会員対象基礎研修・看護職のストレスマネジメント研修に参加して



日高支部 青年部リーダー 坂部 竜司

まず和歌山第 2 支部木村佐多子支部長による基礎研修で、看護職、看護連盟の時代推移、看護協会と看護連盟の関係性、現代活躍する看護職に携わる議員、これらについての講義を受けた。私は現在、看護師として現場で働き、各手当や休暇制度、教育体制がある、恵まれた環境で働くことができていると感じている。そのような環境があるのは、過去に看護職の立場を確立するため、多くの方が尽力し、訴えてきたためである。「ベッドサイドから政治を変える」というキャッチコピーの通り、今後のよりよい看護職の未来のためにも、現場の声をより多く政治の場に届けることが必要だと感じた。

ストレスマネジメントでは、大下大圓先生の臨床瞑想法というテーマの講義を聞いた。この研修では、スピリチュアルケア、臨床宗教師の存在、瞑想法とそれがもたらす効果、その実践など、グループワーク、瞑想の実践などを交えながら学ぶことができた。どれも実際の現場ではなかなか学ぶことができない経験であり、単に医療の知識、看護技術などではなく、精神面での学びが多くあった。自分の日常に瞑想法を取り入れ、より良いケアが患者に提供できるよう、自己のストレスマネジメントを行なっていきたい。

参加者 41 名





連盟からのお知らせ

平成 30 年和歌山県看護連盟年賀会

平成 30 年 1 月 28 日 (日) 11:00~
場所: ホテルグランヴィア和歌山 6F ル・グラン

看護管理者等研修「診療報酬改定について」

講師: 参議院議員 石田昌宏先生
平成 30 年 2 月 25 日 (日) 13:30~
場所: プラザホープ 2F 会議室

選挙対策研修

講師: 和歌山県議会議員 中村裕一先生
自民党和歌山県連事務局長 湯峯理之先生
平成 30 年 3 月 3 日 (土) 13:30~
場所: プラザホープ 2F 会議室

協会・連盟合同研修「看護政策の実現に向けて」

講師: 大阪市議会議員 床田正勝先生
平成 30 年 3 月 17 日 (土) 13:30~
場所: 新橋ビル 8F A 会議室

平成30年度 連盟会員 入会受付中!

年会費	日本看護連盟会費	5,000 円
	和歌山県看護連盟会費	3,000 円
計		8,000 円



今回、第 46 回衆議院議員選挙では支援くださり皆様ありがとうございました。機関紙 56 号より広報委員として岡崎一喜、丸山重人が担当させていただくこととなりました。これからもご支援よろしくお願い申し上げます。

広報委員一同

東洋羽毛の無料!! コーヒーサービス



東洋羽毛では、お世話になっている方々に無料コーヒーサービスを行っております。院内での師長会議・主任会議・ラダー研修会・研究発表会・勉強会等、地域や支部での看護部長会・看護研修会等での休憩時にホッと一息つきませんか?

どんな所でも無料で出張サービスさせていただきます

〔片隅にちょっとだけ、企業PRとしてお布団を置かせて頂いております。ご購入にも応じます。〕

東洋羽毛関西販売株式会社
大阪府吹田市垂水町3-8-12



0120-88-2104 お気軽に御利用ください。